

9月29日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

司 会 : 片岡洋一 兄
 奏 楽 : 小島明美 姉
 おいのり : 平松友子 姉
 さんび : 新聖歌 171 (今日まで守られ) 1・2・3 節
 主の祈り
 聖 書 : ヨハネによる福音書 14 章 1~6 節
 (朗読: 下岡晶子姉)
 音 楽 : ジェシー・ノーマン 「深い河」
 (黒人霊歌・1990 年 カーネギーホール)
 メッセージ : 「あなたの家はホームですか」 倉知 契 牧師

さんび と 献金 : ♪ 新聖歌 233 「驚くばかりの」 1・3・4
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 162 「ハレルヤハレルヤハレルヤ」
 祝 禱
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 今日は礼拝後、花は咲くプロジェクトの打ち上げバーベキュー録画映像も楽しみましょう！食事は 500 円です。
- ◇ 10 月 27 日(日)はピクニック、11 月 2 日(土)にはジョイキッズ秋祭り。この秋も恵まれた毎日を過ごせるようにお祈りしています！
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！
(木曜10時半 / 土曜掃除10時半・祈禱11時)
- ◇ 宿題(祝大)で聖書の楽しさを体験しましょう！
Aコース: IIコリント13章~ガラテヤ6章
Bコース: 雅歌4章~イザヤ15章

◇次聖日礼拝奉仕者(2013年10月6日)

[司会: 赤塚敏郎兄、いのり: 持田樹理姉、聖書朗読: 平松友子姉]
 [ピアノ: 小島明美姉、賛美リード: 小島 誠兄]
 [アシスト: 大神久美姉 & 大神久美姉]
 [献金: 赤塚孝子姉、受付: 下岡晶子姉]
 ◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
 ◇ホームページ編集: 大神真伸兄



富士山を 右に左に 瀬戸通い (が良い) …倉知契

下手な一句で申し訳ありませんが、新幹線で往復の毎週、行きは右に、帰りは左に富士山を見ることができます。いつも見ているわけではありませんが、そこにあることは確かです。今年6月22日、正式に世界文化遺産に登録された富士山は、日本最高峰3776m。その美しさ、たのもしさ、清らかさ。見る者をしてほっとさせる存在感。12世紀の西行のころは、さかんに噴煙をあげていたそうですが、こんな歌が残っています。

風になびく富士のけむりのそらにきえてゆくへもしれぬわがおもいかな

不動という意味では「聖書」の存在感には特別なものがあります。NHKの「八重の桜」では新島襄によって創立した同志社の英語の授業で「聖書」が用いられたことが堂々と放映されて、日本の近代化と発展の陰に、聖書があったことを再確認しました。詩人シャルル・ボードレーは、「あと100年もすれば、聖書など紙屑かごに捨てられる」と言ったそうですが、彼が亡くなって150年近くたった今、彼の名前は消えかかっても、聖書は何億人に愛読され続けています。今でも世界のベストセラー。聖書とその主題であるキリストの永遠性は比類ありません。

草は枯れ、花はしぼむ。しかし、われわれの神のことばは、
 とこしえに変わることはない。(イザヤ書40章8節)

「花は咲く」、でもしぼむのも確かですが、み言葉は変わりません。この秋は、皆様との交わりを大切にしたい男子会、女子会、若者会、ピクニックなどをしてほしいと願っています。戸の外に立つキリストをお迎えすると、楽しい食事会が待っています(黙示録3の20)。「食べる・しゃべる・祈る」が密かな目標。今日は打ち上げバーベキュー！しかし食欲の秋もさることながら、読書の秋。むさぼるように聖書を読んで、主との深い交わりを堪能したいと願うこの頃です。

「どんなことがあっても、心配したりあわてたりしてはいけません。(ヨハネ十四の1・B) 神を信じ、何もかも、わたしに任せなさい。」